



「地域人」の一人として
町長 開成町は、平成27年国勢調査における人口増加率が県内1位でした。元気な町であり続けるためには、新たに開成町に移り住んでいただいた方が自治会活動などを通して、地域で活躍していただける仕組みづくりが重要だと考えています。

伊藤 企業のブランドイメージという点で、研究所としても、地域の方々に信頼していただけることが大事です。そのためには、研究所でどんなものを生み出して社会貢献しているのかを、今まで以上に発信していく機会を作って、研究所をもっと知ってもらい必要があります。そうした取り組みが信頼につながり、地域の皆さんに安心・安全を届けることにつながると考えています。

伊藤 その通りです。最近、子どもたちの理科離れが進んでいます。子どもたちに科学への興味や自然への好奇心を持って欲しいと考えています。

将来を担う子どもたちへ
町長 小さい頃から地域と関わるのが大切だと考えています。自治会や子ども会の活動を通じて、将来、地域で活躍してくれる人材を育てていきたいと思っています。

また、子どもたちに「本物」を体験する機会を提供することが大切だと考えています。

伊藤 ダウインは、「唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」と言っています。時代の変化をいち早く察知して、その変化に対応していくことが重要です。今後は、それをさらに進めて、変化を生み出す研究開発を行って、社会に貢献したいと考えています。

町長 研究者として心がけていることはありますか。
伊藤 研究者として心がけていることは、夏休みのジュニアサマースクールとして、町内の子どもたちを対象に科学教室を開催しています。このスクールでは、子どもたちに「なぜ？」と思う気持ちを芽生えさせる実験を用意し体験させています。

町長 研究者として心がけていることはありますか。
伊藤 ダウインは、「唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」と言っています。時代の変化をいち早く察知して、その変化に対応していくことが重要です。今後は、それをさらに進めて、変化を生み出す研究開発を行って、社会に貢献したいと考えています。

略歴
富士フィルム株式会社入社以来、研究畑を歩む。写真フィルム、フラットパネルディスプレイ材料の研究を経て、平成26年4月より高機能材料研究所の初代所長に就任し、環境・エネルギー材料、先端電子材料の研究開発を統括。



新春特別企画
スペシャル対談
富士フィルム株式会社先進研究所
R&D統括本部高機能材料研究所
所長 伊藤 忠
×
開成町長 府川 裕一

自ら変化を生み出していく

全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中で、地方自治体は大きな変革を求められています。
開成町は、昭和60年の小田急小田原線開成駅の開業以来、駅周辺地域において土地区画整理事業による基盤整備を進めてきました。また、さらなる町の発展に向けて、神奈川県との協力のもと、最先端企業の研究開発機関の誘致に取り組み、平成18年4月に「富士フィルム株式会社先進研究所」の開所が実現しました。
昨年、富士フィルムホールディングス株式会社とした経営体制の発足から10年が経過し、先進研究所も開所10周年の節目の年を迎えられました。平成27年に町制施行60周年を迎えた開成町とともに、将来に向けた戦略的な飛躍を目指す新たな成長段階に入っています。
今回は、新春特別企画として、将来へのさらなる発展に向け、伊藤所長と府川町長が、「変化を生み出す」をテーマに対談します。



町長 10年前の先進研究所の開所は、開成町にとって重大な出来事として深く印象に残っています。世界に誇る最先端の研究所を開成町に創業していただいたことは、大変光栄なことであり、誇りに思っています。

伊藤 おかげさまで先進研究所は10周年を迎えることができました。当社は、写真フィルムを主力事業としてきましたが、2000年以降のデジタルカメラの急速な普及により写真フィルムの需要は大きく減少してきました。こうした状況に対し、我々は「第二の創業」を掲げ、写真フィルムで培ってきた技術を応用し、「ヘルスケア」や「高機能材料」などへと事業領域を拡大しています。

町長 写真フィルムで培った技術を基礎にしながら、これまでとは違った分野で新しい価値を生み出されていますね。

開成町も町制施行60周年を「新たなスタート」と位置付け、「田舎モダン」というコンセプトのもとで、町のブランドイメージを発信していきます。また、新たなことに挑戦するだけではなく、町名の由来である「開物成務」の精神を大切に、子どもの教育に力を入れています。

伊藤 自然に学ぶことです。長い年月を経て進化した生物を模倣し、新技術を生かすことを考えています。蓮の葉はどうやって水をはじいているのか、コガネムシはどうやって緑色の光沢を出しているのかなど、その要因を研究し、それらに応用した新技術が生まれています。

町長 研究者として第一線で活躍されている所長さんから、子どもたちにメッセージをお願いします。

伊藤 「好きなことをやること」が大切です。しかし、必ずしも好きなことに取り組める環境に限りません。自分、今やっていることを好きになること」から始めてほしいと思います。

町長 本日は貴重なお話ありがとうございました。

町長 10年前の先進研究所の開所は、開成町にとって重大な出来事として深く印象に残っています。世界に誇る最先端の研究所を開成町に創業していただいたことは、大変光栄なことであり、誇りに思っています。

